

勤務体制

1 二交替制勤務

- … 4週間で1サイクル(1週間の平均勤務時間:38時間45分)
- 当番日:8時30分から翌日8時30分のうちの15時間30分勤務(休憩・仮眠時間:8時間30分)
- 非番日:当番日の勤務明けの日
- 週休日:全日休み

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
勤務種別	当番日	非番日	当番日	非番日	当番日	非番日	週休日	週休日	当番日	非番日	当番日	非番日	週休日	週休日

消防士の1日の流れ

災害が無い日の一例です。災害があれば、どんな時でもすぐに出勤します。

- 8:30 / 勤務交替
前日勤務していた中隊から引き継ぎを受けて交替します。
- 8:30~ / 消防車や各種消防資器材の点検
消防車のウィンカーやサイレンの作動点検をはじめ、車載の照明器具や現場で使う様々な道具を実際に動かし、災害時に正常に使えるか確認します。
- 9:00~ / 出動訓練やミーティング
火災現場などを想定した出動訓練を行い、動きの確認やその日の隊員の体調などの状況を把握します。訓練後にはミーティングを行います。
- 10:00~ / 通常業務
各種報告書の作成や各々が担当する事務処理、消火栓などの水利調査や建物の立入検査などを行います。
- 13:00~ / 訓練・体力錬成
昼食・休憩の後は、主に様々な災害現場を想定した訓練を行います。訓練後には皆で体カトレーニングを行い、体づくりをします。
- 18:00~ / 事務処理・ミーティング・自主学习
夕食・休憩の後は、残っている事務処理や小隊内でのミーティングを行います。また、消防関係法令を勉強して自己研鑽にも努めます。シャワーはこの時間帯に順番に入ります。
- 22:00~ / 仮眠
22時以降は仮眠ですが、交替で2時間ずつ受付勤務に対応します。消防士は指令が出たらすぐに出動できるように、出動用の服装のまま仮眠します。
- 6:45~ / 起床・清掃・交替準備
朝6時45分に起床し、署内の清掃や車両の洗車を行った後で交替準備に入ります。
- 8:30 / 引き継ぎ・交替
勤務を交替するメンバーに連絡事項を伝え、24時間勤務は終了です。

2 三交替制勤務(通信指令業務)

… 3週間で1サイクル(1週間の平均勤務時間:38時間45分)

3 毎日勤務

… 8時30分から17時15分まで(1週間の勤務時間:38時間45分)、週休2日制

初任教育

職員に採用されたら、まず消防職員に必要な基礎知識や基礎体力を身につけるため、愛媛県消防学校(松山市勝岡町)で6ヶ月間の研修を受けます。学校生活では、志の高い仲間と共に訓練に励みますので、知識や技術が高まるだけでなく、かけがえのない仲間がたくさんできます。



Q&A

- Q1 **どうすれば消防士になれますか**
→ 消防士になるためには、消防職員採用試験の合格が必要です。採用試験は、教養試験や体力試験、面接試験などがあります。詳しくは下記連絡先(総務課人事担当)までお問い合わせください。
- Q2 **体力に自信がありませんが、大丈夫でしょうか**
→ 皆さん初めは不安に思われますが、消防学校の半年間の訓練の中で少しずつ消防職員として必要な体力を身に付けていくため、今自信のない方でも心配ありません。それでも不安な場合は、日頃から筋力トレーニングやジョギングなどを少しずつ行っておくとよいでしょう。
- Q3 **受験には何か資格が必要ですか**
→ 特に資格は必要ありません。実施要領に記載している受験資格(年齢など)に該当していれば、どなたでも受験していただけます。
- Q4 **女性も活躍できる仕事ですか**
→ もちろんです。災害現場では、女性ならではの柔らかな印象や親しみやすさが市民に安心感を与えられるという意味で、大きな強みになります。現在、現場以外でも、法律の知識を活かせる予防業務や119番通報を受ける通信指令業務など、幅広い分野で女性消防士が活躍しています。

お問い合わせ |

松山市消防局 総務課

〒790-0811 愛媛県松山市本町六丁目6-1

TEL. 089-926-9214

E-mail / sbsoumu@city.matsuyama.ehime.jp

HP / http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/sbkouhou/index.html



松山市消防局マスコットキャラクター
はっぴーカバー君



FSC® 森林認証紙を使用しています。



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。

For SMILE

松山市消防局 消防職員 募集



守りたい、みんなの笑顔のために



松山市消防局

わがまち“松山”で働きがいのある仕事を!

松山市消防局は、市民の笑顔を守ることが使命です。

かけがえのない命や財産を守ること、まちの安心・安全につながっていることが私たちの誇り——。

消防局の中にはさまざまな部署があり、多様なニーズにお応えしています。

「ありがとう」の言葉が喜びになる、やりがいのある仕事を一緒にやりましょう!

松山市消防局の 3つの特色



1. 高度救助隊(スーパーレスキュー)

あらゆる災害から人命を救助するエキスパート

通常の災害はもちろんのこと、将来発生が予想される南海地震などの大規模災害に備え、中央消防署に発足。電磁波などを使用した最新鋭の資機材を用いて、倒壊した建物の中から生存者を捜索・救出、生物・化学物質等による特殊災害にも対応するなど、高度な専門知識と特殊な資機材を活用し人命救助に当たります。



2. 救急ワークステーション

救える命を確実に救う

松山市救急ワークステーションの運用により、救急救命士に義務付けられている「再教育病院実習」を救急出動体制を維持したまま医療機関で研修することができます。これにより、救急救命士をはじめとする救急隊員の教育体制が充実することはもちろん、24時間365日、重篤な救急事案に愛媛県立中央病院の医師と共に出動できる体制が整っています。



3. 消防救急艇

島しょ部・沿岸部の安全安心を守る

消防救急艇「はやぶさ」は、中島地区・興居島・釣島・安居島などの島嶼部への救急対応や沿岸地域での消火・救助活動を行う救急自動車搭載船です。船内には、高規格救急車と同等の救急処置室が設けられており、毎分3,000ℓの放水能力を有した消防ポンプが搭載されており、沿岸区域での消防力向上につながっています。



消防



後悔はしたくない、日々の訓練は1メートル先で助けを待っている人のために

火災はもちろん、交通事故現場・水難救助・倒壊建物・NBC災害*など、誰もが容易に入ることのできない現場の最前線で尊い命を救うため、日々様々な訓練を行っています。

*NBC災害とは、核(Nuclear)、生物(Biological)、化学物質(Chemical)による特殊災害のこと。

予防

先手を打って、人命の危険や火災発生を防ぐ

消防法などの関係法令に基づき、火災を未然に防ぐため適切な助言や指導を行うとともに、立入検査や行政指導を行います。また、同様の火災が起こらないよう、高度な資器材なども活用して火災の原因を究明し、今後の教訓として生かしていきます。

冷静かつ広角に現場をイメージ、適切な指示を迅速に出す

119番通報を受信し、災害に応じて消防隊や救急隊への出動指令や、市民の皆さんへの防災広報を行います。特に通報者への対応では、興奮状態を落ち着かせつつ必要な情報を正確に集める会話術も重要です。すべての現場活動の「初動の核」となる業務です。

救急



「何としても人を救いたい」という強い信念が命をつなぐ

一刻を争う救急現場にいち早く駆けつけ、冷静な判断で的確な救命処置を施し、迅速に医療機関へ搬送します。松山市消防局では、各署所に「救急救命士」を配置し、医師と連携を取りながら高度な救命処置を行います。

通信指令



消防で活躍する女性消防士たち



平成18年採用
総務課
黒川 美由紀



「女性活躍推進事業」も加わり、やりがいもさらに大きく
幼い頃から“人の役に立つ仕事がしたい”と考えていたので、地域に密着した消防職を選びました。約4年間消防隊で勤務した後、消防団担当や予防担当を経験し、3年間の育児休業を経て、現在の総務課企画財務担当で庶務をしています。消防の仕事には、互いに信頼できる関係づくりが必須です。チームワークを大切に、コミュニケーションを心掛けて仕事に取り組んでいます。



平成23年採用
地域消防推進課
芳野 めぐみ



地域住民と一緒に防火・防災を考え、地域防災力を高める
人の命や大切なものを守る仕事に憧れて、消防職員になりました。現在は、地域を守る消防団の活動を支援する仕事をしています。市民の方と関わる機会が多い仕事ですので、丁寧で、スピーディーな対応を心掛けています。その中で消防団員さんをはじめ市民の皆さんから、「いてくれてよかった」と信頼を寄せてもらったときは、すごくやりがいを感じます。今後の地域防災には、女性や若者の活動が重要になりますので、女性職員が支援やアドバイスできることはたくさんあると思います。